

関西学院大学大学院

2023 年度入学試験要項 共通別冊子

【対象研究科】

神学研究科・文学研究科・社会学研究科・法学研究科・経済学研究科・
商学研究科 理工学研究科・総合政策研究科・言語コミュニケーション文化研究科
人間福祉研究科・教育学研究科・国際学研究科

目次

1. 学費について
2. 奨学金等について
3. 教育職員免許状・学校図書館司書教諭・博物館学芸員資格について
4. 入学後の在留資格について【外国人留学生】
5. 大学院副専攻「国連・外交」コースについて
6. 教学補佐（Teaching Assistant）制度について
7. 研究奨励金など大学院学生・研究員への支援制度について
8. 個人情報保護への取組について
9. 研究科の入試説明会などについて
10. お問い合わせ先

この共通別冊子は、各研究科独自の要項と併せてご確認いただくものとなりますので、出願をお考えの研究科の要項も必ずご確認ください。

※大学院入試要項： 下記サイトの研究科をクリックしてアクセスしてください。

<https://www.kwansei.ac.jp/graduate/admissions/>



1. 学費について

■学費一覧表（2022年度入学生）

2022年度入学生の学費は次の通りです。なお、2023年度入学生の学費は未定です。

【博士課程前期課程】

（単位：円）

研究科	神学・文学 (総合心理学専攻心理学領域以外)・ 社会学・法学・経済学・商学・ 言語コミュニケーション文化	文学 (総合心理学専攻 心理学領域)	理工学	総合政策	人間福祉・ 国際学	教育学
入学金	200,000					
授業料	265,000 (530,000)	303,500 (607,000)	357,500 (715,000)	343,500 (687,000)	317,500 (635,000)	343,500 (687,000)
実験実習費	—	26,000 (52,000)	43,500 (87,000)	12,500 (25,000)	—	—
教育充実費	79,500 (159,000)	91,000 (182,000)	104,000 (208,000)	103,500 (207,000)	95,500 (191,000)	103,500 (207,000)
合計	544,500 (889,000)	620,500 (1,041,000)	705,000 (1,210,000)	659,500 (1,119,000)	613,000 (1,026,000)	647,000 (1,094,000)

【博士課程後期課程】

（単位：円）

研究科	全研究科
入学金	200,000
授業料	216,000 (432,000)
教育充実費	65,500 (131,000)
合計	481,500 (763,000)

■学費についての注意事項（2022年度入学生）

以下は2022年度入学生に関する注意事項です。

2023年度入学生については未定であり、変更の可能性があります。

【全研究科共通】

- ・金額は入学時納入額を示し、（ ）内は初年度納入額を示します。
- ・本学学部から博士課程前期課程、修士課程又は専門職学位課程に入学した者の入学金は半額を免除されます。
- ・本学の博士課程前期課程又は修士課程を修了し他の研究科の博士課程前期課程又は修士課程へ入学した者、
- ・本学の博士課程前期課程又は修士課程を修了し専門職学位課程へ入学した者及び本学の専門職学位課程を修了し他の研究科の博士課程前期課程又は修士課程へ入学した者の入学金は半額を免除されます。
- ・本学の博士課程前期課程、修士課程又は専門職学位課程から博士課程後期課程へ進学又は入学した者の入学金は全額を免除されます。
- ・上記の他に同窓会入会金（2,000円。本学出身者については徴収しません。）、その他を

必要とします。その他は研究科によって異なります。

【特定研究科】

- ・社会学研究科前期課程／後期課程学生のうち、特定の授業科目を履修する者は実験実習費 25,000 円（年額）の納入が必要です。
- ・総合政策研究科前期課程学生のうち、特定の教員を指導教員とする者は上記に加え、実験実習費 25,000 円（年額）の納入が必要です。
- ・人間福祉研究科前期課程学生のうち、特定の授業科目を履修する者は、実験実習費 10,000 円（年額）の納入が必要です。
- ・言語コミュニケーション文化研究科のスターリング大学ダブルディグリーコース、英語教員対象 1 制修士学位コースの学費は上記とは異なります。個別の要項でご確認ください。
- ・総合政策研究科および言語コミュニケーション文化研究科の社会人入試制度にて入学した学生、文学研究科総合心理学専攻学校教育学領域、法学研究科博士課程前期課程エキスパートコースについては、入学時において明らかに 2 年を越えて修学せざるを得ないことが判明している者については特例として、履修単位数を基礎とした学費を納入することができます。なお、入学時において決定した学費納入方式は修了時まで変更することができません。

2. 奨学金等について

【外国人留学生入試以外】

本学においては、以下の奨学金を受けることができます。なお、奨学金はいずれも採用人数に限りがあり、申請者が多い場合には選抜されます。ただし、ベーツ特別支給奨学金は研究科推薦による奨学金のため、この限りではありません。

なお、外国籍の方については、在留資格が「法定特別永住者」「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」に限ります。

- ・日本学生支援機構奨学金(2021 年度入学生実績)

第一種(無利子貸与)：50,000 円・88,000 円から希望貸与月額を選択<前期課程>

80,000 円・122,000 円から希望貸与月額を選択<後期課程>

第二種(有利子貸与)：50,000 円・80,000 円・100,000 円・130,000 円・150,000 円

から希望貸与月額を選択

※特別学生は日本学生支援機構奨学金の出願資格はありません。入学後、研究科所定の条件を満たし、正規学生に身分変更することで出願可能となります。

- ・関西学院大学大学院奨学金

①ベーツ特別支給奨学金：年額で学費の全額相当額を支給（返還不要・申込不要・研究科推薦）

※採用は入学年度 1 年限りですが、大学が定める条件を満たして、申請をすれば次年度

以降もベーツ第1種支給奨学生として継続採用されます。

②ベーツ第1種支給奨学金：年額で学費の半額相当額を支給（返還不要・申込制・公募）

③特別支給奨学金：学費相当額の2分の1又は40万円のうち、いずれか少ない方の金額を支給（返還不要）※家計状況が急変した者への経済援助を目的としています。

④緊急時貸与奨学金：未納となっている学費相当額を上限として貸与（無利子）、なお在籍期間中、原則1回限り。※家計状況が急変した者への経済援助を目的としています。

※特別学生は特別支給奨学金の出願資格はありません。入学後、研究科所定の条件を満たし、正規学生に身分変更することで出願可能となります。

また、提携教育ローンおよび利子補給奨学金制度を設けています。いずれも一定の条件があります。

・提携教育ローン…大学が契約を結んだ金融機関で、一般よりも有利な条件で融資を受けることができます。

・利子補給奨学金…提携教育ローンの融資を受けた場合、在学中の支払利子相当額を奨学金として支給します。

※特別学生は利子補給奨学金の出願資格はありません。入学後、研究科所定の条件を満たし、正規学生に身分変更することで出願可能となります

【外国人留学生】

授業料減免・奨学金

関西学院大学私費外国人留学生授業料減免は、私費外国人留学生（在留資格「留学」を有し、一定の経済条件を満たす者）を対象に、本学が授業料の一部を減免する制度です。2022年度は授業料の30%を減免します（2023年度以降は未定）。

また、本学では成績優秀で経済的援助を必要とする外国人留学生を対象に、関西学院大学大学院外国人留学生奨学金制度を下記の通り設けています（入学試験の成績等により選考）。

入学前予約採用…授業料の50%相当額を支給

入学後採用…授業料の35%相当額を支給

（「入学前予約採用」「入学後採用」とともに奨学金の交付は春学期分は7月上旬、秋学期分は10月下旬を予定）

※本学では入学までに奨学金受給が決定する「入学前予約採用」制度を設置しています。

大学在籍時の成績、卒業論文、入学試験の成績などにより、入学後高い研究成果が期待できる学生を対象に、合格者の約4割の学生を奨学金受給候補者として決定し、入学前に通知します。ただし、奨学生として正式に採用されるには在留資格などの一定条件を満たす必要があります。

この他にも学外の財団等による各種奨学金制度があります。

3. 教育職員免許状・学校図書館司書教諭・博物館学芸員資格について

本学においては、本学卒業者、本学大学院在学者（他大学出身者を含む）または本学大学院修了者で教育職員免許状（中学 1 種・高校 1 種）、学校図書館司書教諭および博物館学芸員資格取得を希望する者に対して、科目等履修生制度を設けています。入学予定者で上記の科目等履修を希望する者は、詳細について教務機構教職教育研究センター〈西宮上ヶ原キャンパス〉（電話 0798-54-6108）にお問い合わせください。科目等履修生の出願締切は 3 月上旬の予定です。

なお、教育学部の卒業生で幼稚園教諭、小学校教諭および特別支援学校教諭の免許状取得のための科目等履修を希望する場合は、教育学部事務室（電話 0798-54-6503）にお問い合わせください。

【外国人留学生】

外国人留学生の方で教育職員免許状等の取得を考えている場合は、事前に教務機構教職教育研究センター〈西宮上ヶ原キャンパス〉（電話 0798-54-6108）に相談してください。

4. 入学後の在留資格について【外国人留学生】

大学院で学ぶ外国人留学生は、原則として「留学」の在留資格を取得しなければなりません。在留資格は、個人が日本に滞在するための資格であって、大学院に合格しても大学院では在留資格取得の保証はできません。各自の責任で取得してください。

なお、入学後、「留学」の在留資格を取得できない者は、在留資格「留学」を条件とする授業料減免制度、奨学金制度は適用されません。

5. 大学院副専攻「国連・外交」コースについて

関西学院大学では複数分野専攻制（MS：Multidisciplinary Studies）として、大学院副専攻「国連・外交コース」を開設しています。本コースは、ミッション「“Mastery for Service(奉仕のための練達)”を体現する世界市民の育成」の下、国連・国際機関職員、外交分野等の政府系職員、国際 NGO 職員等、「世界の公共分野で活躍するグローバルリーダー」を育成することを目標としています。本コースでは、各研究科での本専攻の学びとあわせて、副専攻として国連・外交に特化した科目群を履修します。

本コースを履修するには、各研究科の入試合格と本コースの履修許可の両方が必要です。出願時期等の詳細については、下記ホームページ別掲の「大学院副専攻『国連・外交コース』要項」を参照してください。また、「国連・外交コース」の履修希望者は、入学後志望する研究科の指導教員と事前に相談が必要ですので、事前に指導教員と連絡を取るようしてください（経営戦略研究科 GPM プログラム進学希望者は事前相談の必要はありません）。

●大学院「国連・外交コース」サイト

https://www.kwansei.ac.jp/unfa/unfa_m_003729.html



6. 教学補佐 (Teaching Assistant) 制度について

大学院生を対象として、授業の補佐、試験の監督、パソコン教室や図書室等の管理、学部の行事や学部学生の教育の補助業務をしながら研究できる教学補佐制度（報酬あり）があります。人数に制限があり、希望者が多い場合には選抜されます。

7. 研究奨励金など大学院学生・研究員への支援制度について

●研究奨励制度

・大学院博士課程後期課程研究奨励金制度

若手研究者である博士課程後期課程の在学者のうち、研究能力が特に優れており、研究成果が期待できる者を対象とした制度です（ベーズ特別支給奨学金との重複はできません）。

【支給期間】1年 【支給額】学費相当額 【支給人数】年間25名

・リサーチ・アシスタント（RA）制度

本学大学院の各研究科、研究所等において、博士課程後期課程在学者を特定の研究課題または共同研究プロジェクト等に研究補助者として参画させることにより、プロジェクトの推進と共に、若手研究者の研究遂行能力の育成を図ることを目的とした制度。

【採用期間】1年（更新可能） 【支給額】月額10万円

●研究員・研修員制度

・大学院奨励研究員制度

本学大学院博士課程後期課程に2年以上在学もしくは標準年限以上在学後退学し、博士課程後期課程入学後5年以内の者で、1年（最長2年）以内に博士学位論文を提出する見込みのある者を対象にした制度です。

・博士研究員制度

博士学位を有する者（人文・社会科学の分野においては博士学位を取得した者に相当する能力を有すると認められる者も可）で、大学院における研究の活性化の担い手になることが期待できる人物を対象にした制度。候補者は日本人・外国人を問わず、広く学外からも募集。

【採用期間】1年（更新可能） 【支給額】月額27.8万円～37.8万円

・大学院研究員制度

本学大学院博士課程後期課程に標準年限以上在学し退学した後、学位論文作成のために引き続き研究指導を受けることを希望する者を対象とした制度。

・研究科研究員制度

本学において課程博士の学位を取得後、本務となる職に就くまでの一定期間図書館等の研究諸施設を利用し研究の継続を希望する者を対象とした制度。

上記以外にも、国内外の大学、公共機関、企業からの委託により、本学大学院で研究する者を受け入れる「受託研究員制度」があります。日本学術振興会特別研究員、同外国人特別研究員はこの受託研究員として受け入れています。

●大学院海外研究助成金

若手研究者である博士課程後期課程在学者および大学院研究員の海外における研究活動の支援・育成を目的として、海外における優れた個人研究や共同研究に要する経費を支給する助成制度。区分A（上限20万円）、区分B（上限10万円）の2種類があります。

上記に関する詳細な情報は 関西学院大学公式ホームページ内、大学院総合案内「奨学金・研究支援制度」でご確認ください。

※大学院総合案内：奨学金・研究支援制度

<https://www.kwansei.ac.jp/graduate/scholarship/>



※上記以外にも、各研究科によっては研究の充実や、学会への参加等に係る経費などを補助する制度を設けている場合があります。

8. 個人情報保護への取組について

関西学院大学では「個人情報の保護に関する法律」に基づき、出願に際して志願者から提供された個人情報については、

- ・志願者への連絡や入学準備
- ・入学試験データ・入試結果の集計・分析、入学者選抜方法の調査・研究
- ・学生支援業務（奨学金業務等）
- ・入学者選抜方法及び大学教育の改善
- ・大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画等）
- ・関西学院大学入学後の連絡

のために利用し、安全管理のために必要な措置を講じています。

入学後に提出された各種個人情報については、

- ・大学教育の改善
- ・大学の管理運営（各種調査・分析、事業企画等）
- ・学生支援業務（奨学金業務等）

のために利用し、安全管理のために必要な措置を講じています。

例えば、上記の目的のため、外部の事業者業務に委託する場合がありますが、外部の事業者と個人情報の取扱が適切に行われるよう契約を結んだうえで、当該事業者に対して個人情報を提供します。

集計、分析、調査、研究等（以下「調査等」といいます。）に用いる場合においても、個

人が特定される形で調査等の結果が公表されることはありません。

また、上記のとおり提供された個人情報の内、学生の氏名・住所・電話番号については、会員等への案内、機関誌送付を目的として、共同利用いたします。これら共同して利用する個人データの管理について責任を有する者は 関西学院大学長 です。なお、これらの関係団体についても個人情報の取扱いについては関西学院大学と同様の安全管理措置を講じています。

【関西学院大学と入学許可者の個人情報を共同して利用する団体】

関西学院同窓会	同窓・学生の親睦団体であり、入学者に学生会員となっていただきます。
関西学院大学 生活協同組合	学生、高中部の保護者、教職員の出資金をもとにして、学生・生徒、教職員の経済面・文化面での生活向上をサポートする組織です。

9. 研究科の入試説明会などについて

研究科によって、独自で入試説明会などを開催しています。詳細情報については、関西学院大学公式ホームページ内、大学院総合案内「大学院入試説明会」でご確認ください。

※大学院入試説明会

<https://www.kwansei.ac.jp/graduate/admissions/event/>



10. お問い合わせ先

学部・研究科	問合せ先	電話番号
神学研究科	神学研究科（学部）事務室	0798-54-6200
文学研究科	文学研究科（学部）事務室	0798-54-6201
社会学研究科	社会学研究科（学部）事務室	0798-54-6202
法学研究科	法学研究科（学部）事務室	0798-54-6203
経済学研究科	経済学研究科（学部）事務室	0798-54-6204
商学研究科	商学研究科（学部）事務室	0798-54-6205
理工学研究科	神戸三田キャンパス事務室 （入試・広報担当）	079-565-7601
総合政策研究科		
言語コミュニケーション 文化研究科	言語コミュニケーション文化研究科事務室	0798-54-6180
人間福祉研究科	人間福祉研究科（学部）事務室	0798-54-6844
教育学研究科	教育学研究科（学部）事務室	0798-54-6503
国際学研究科	国際学研究科（学部）事務室	0798-54-6072